報道関係者の皆様へお知らせ　**美作大学**

〒708-8511 岡山県津山市北園町 50
TEL 0868-22-7718
FAX 0868-23-6936
送信者 美作大学 大学広報室 先本

2026 年 11 月 12 日

報道関係者各位

その人の人生が、一冊の本になる。美作大学で「ヒューマンライブラリー」を開催

名称	まだ見ぬ世界に触れる ヒューマンライブラリ in 美作大学
目的ならびに概要	その人の人生が、一冊の本になる。美作大学で「ヒューマンライブラリー」を開催 ～クローン病、発達障害、LGBTQ、里親・・・13 の人生との対話から、多様な生き方に触れる～ 美作大学（岡山県津山市）は、2026 年 11 月 21 日（土）、美作大学図書館（100 周年記念館 2 階）において、「ヒューマンライブラリー in 美作大学」を開催します。 ヒューマンライブラリーは、障害のある人、慢性疾患のある人、外国にルーツを持つ人、LGBTQ など、社会の中で誤解や偏見を受けやすい人々を「本」に見立て、参加者が「読者」として直接対話する取り組みです。 今回、美作大学に並ぶのは、書店では出会えない 13 冊の「人生の本」。ページをめくる代わりに、本人の言葉に耳を傾け、その人が歩んできた人生や経験、思いに触れます。
日時	2026 年 11 月 21 日(土)13:00～16:00(受付 12:30～)
場所	美作大学図書館(100 周年記念館 2 階)
内容	● 参加費: 無料 ● 予 約: 不要 ● 主 催: 美作大学 HLO 実践研究会 ● 共 催: ヒューマンライブラリーカレッジ研究会 ● 後 援: 津山市、津山市社会福祉協議会、そらにじひめじ、岡山県社会福祉士会、NPO 法人津山・きびの会 ● 事 業: 岡山県人権啓発パートナーシップ推進事業費補助金事業 12:30 受付 13:00 オープニングセレモニー 13:30 読書タイム①(読書 20 分➡休憩 10 分➡読書 20 分) 14:20 大休憩 14:50 読書タイム②(読書 20 分➡休憩 10 分➡読書 20 分) 15:40 エンディングセレモニー 16:00 終了 詳細は添付の資料をご確認ください。
備考	「人が本になる」というユニークな取り組みを通して、多様な人生や価値観に直接触れることができるイベントです。当日の対話の様子や、企画に関わる学生・関係者への取材もご検討ください。

<報道関係の方から本件に関するお問い合わせ先>
美作大学　大学広報室　先本直子 TEL：080-1926-9324　mail：sakimoto-na@mimasaka.ac.jp

本の一部を紹介します

BOOK紹介



アーティスト名：マッサル

本のタイトル：1型珍道中

本の概要

1章　1型糖尿病1年目～コロナ禍で持病持ちになった絶望～
2章　1型糖尿病2年目～将来を真剣に考える～
3章　1型糖尿病3年目～恋愛編～
4章　1型糖尿病4年目～資格取得～
5章　1型糖尿病5年目～30代に向けて～

01



アーティスト名：Ayaka

本のタイトル：私の世界を、少しだけのぞいてみませんか？

本の概要

私は自閉症スペクトラムとADHDがあり、社会人になってから適応障害も経験しました。
同じ景色を見ていても、聞こえ方や感じ方、人との関わり方など、私の世界は少し違って見えることがあります。
「障害を理解する」というよりも、一人の人間の世界を少しだけのぞくような気持ちで、気軽に聞いてください。

02

BOOK紹介



アーティスト名：おりょう

本のタイトル：クローン病になって

本の概要

1章　クローン病って…
2章　クローン病になった1年前
3章　クローン病1年を超えて…

03

アーティスト名：おくちゃん

本のタイトル：「このままでは終われない」と思った日

本の概要

中学時代、教師による体罰や上級生からの暴力をきっかけに不登校となる。高校へは部活動を続けるために進学したが、出席日数が不足し、1年で退学。その後は親戚や知人を頼りながら職を転々とする生活を送った。
38歳の頃、自分が父親の亡くなった年齢と同じ年になったことや、若者サポートステーションの支援対象が　40歳未満であったことなどをきっかけに、自身のこれからの生き方について深く考えるようになる。
41歳頃、通院していた精神科でピアサポーターと出会ったことをきっかけに、津山・きびの会が主催する居場所「トトロの家」につながる。そこでピアサポーター活動を始め、現在は自身の経験を生かしながら、地域でピア活動を展開している。

04

BOOK紹介



アーティスト名：長光キャンディ

本のタイトル：長光キャンディ70歳
アーティストでフェミニストで大学院生

本の概要

長光キャンディ７０才は、①アーティストで②フェミニストで③大学院生である。この３点に共通していることは、「女性であるということ」である。大学院での研究の発端は、フリーダ・カーロ やリー・クラズナー といった女性芸術家を知り、「女性芸術家」と芸術家を分類していることへの違和感であった。「女性芸術家」から「女性」を外すと「芸術家」になり、それは「男性の芸術家」を意味するのか？「女性」について考えることにより、長光はフェミニストを自称し始めた。ベル・フックス は、「フェミニズムは男女の不平等な関係を平等なものへと変えることを目指す運動である」と述べている。決して「女性を優遇する思想」や「男性に対抗する運動」ではない。難しいことはさておき、長光はパワフルな楽しいアーティストである。この本を読むと元気になれる。

05



アーティスト名：マチコ・ミラー

本のタイトル：【本懐】

本の概要

1．生き様
2．死に様
3．死に様は生き様

06

BOOK紹介



アーティスト名：さにまや

本のタイトル：私は私であって他の誰でもない

本の概要

1章　私は何者か
2章　LGBTQと今
3章　相談される側とDVと
4章　脳内出血からの失語症
5章　仕事と失語症
6章　アンコンシャスバイアスとマイクロアグレッション
7章　ライスワークとライフワーク

07

アーティスト名：なお

本のタイトル：人は人

本の概要

1章　トイレ間違いません
2章　女子高で育っての普通
3章　皆違ってよいのに、一緒になりたがる
4章　今だから普通に

08



＜報道関係の方から本件に関するお問い合わせ先＞
美作大学　大学広報室　先本直子 TEL：080-1926-9324　mail：sakimoto-na@mimasaka.ac.jp